

岩高 同窓会会報

第7号

発行
岩槻高校同窓会
〒339-0043
さいたま市岩槻区
城南1-3-38
TEL.048-798-7171

会長就任にあたっての想い

岩槻高等学校同窓会長 當間正恵



同窓会会員の皆様におかれましては、益々のご清福にてご活躍のこととお慶び申し上げます。日頃より当会の運営・活動に何かとご指導・ご鞭撻を賜っておりますこと、心より御礼申し上げます。

このたび、同窓会総会にて同窓会長にご承認いただきました當間正恵でございます。大変な重責に身が縮まる想いでございます。微力ですが、新しい役員の方々と一緒に頑張って同窓会の発展に寄与してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

私たち岩槻高等学校同窓会は、過ごした時間はそれぞれ違っても同じ校舎で青春を謳歌した者同士が一致団結し、母校の良きパートナーとして在校生の学校生活及び

課外活動及び環境整備に必要なサポートをしていこうとする会です。

私たち同窓会役員の願いは、在校生の皆さんに学校生活の中で多くのことを吸収していただき、豊かな人間形成のお手伝いができればと常日頃思っております。振り返れば、私たちが学生の頃、手塩にかけて育てていただいたご恩を今度は在校生に返すことができれば、また将来、私たちの次の世代の同窓会役員の皆様にこのご恩返しを連鎖が続いて行っていただければ、これ以上の幸せはないと感じています。

社会環境の変貌とともに、学校教育の在り方も大きく変化している昨今、母校の更なる発展・飛躍には、同窓生一人ひとりの母校に対する愛情と物心両面にわたる支援・協力が大切であります。同窓生の皆さんには、この同窓会広報を通じて、同窓会員の想いとメッセージを感じていただいて今後の母校の発展のために温かな感想・助言などご一報をいただければ幸いです。

であります。

最後になりましたが、永きにわたり同窓会会長としてご尽力いただいた北島徳治前会長に感謝申し上げます。お疲れ様でした。

同窓会会報7号の発刊に 寄せて

19代校長 神尾通明



めをわきまえた、さわやかな生徒が多くなったからのようです。こうした校風が魅力の一つとなつて、今年の夏休み中に行われた第一回学校説明会には猛暑にも関わらず800名近くの中学生とその保護者が参加してくれました。また、9月6日(土)に行われた文化祭一般公開には1300名近い方が来校され、同窓生も130名を超える方が来校されました。その際には同窓会役員の皆様には大変お世話になりました。

支えていただいております同窓会の皆様のお陰と、心から感謝いたしております。特に北島前会長には本校教育の発展にいろいろとご配慮いただきました。この場をお借りして感謝を申し上げます。

今年度の定期総会、懇親会は前年度を上回る参加者の熱心な討議や心温まる親睦会など、充実したものとなりました。懇親会では、役員どうしが高校時代の絆で今もつながっている様子や高校時代〇〇先生(現在は某高校の校長)に恋心を抱いていた話などを聞くことができ、大いに盛り上がりました。翌日、早速校長室において、歴代の卒業アルバムを開いて、役員の方々の高校時代の様子を見ては当時の様子を想像を思い浮かべていました。

数年後、本校は創立70周年を迎えます。その節目に向けて岩槻高校の発展に職員一同力を合わせて頑張つてまいりますので、今後ともどうぞよろしく願いたいと思います。また、同窓会の皆様にとっても70周年はご自身の歩みを振り返り、外の絆を確認し合う大きな節目となることと思います。在校生と共に心を新たに前進できますように、皆様のご健康とご多幸を祈念し、ご挨拶に替えさせていただきます。と思います。

平成25年4月に赴任し、2年目を迎えました。赴任直後、岩槻区の各中学校の校長先生方から、「岩槻高校はここ数年で大きく変わった」という話を聞きました。また、5年ぶりで本校の教頭として戻ってきた三ツ井教頭も本校の変貌に驚いていました。その理由は、本校は伝統的に自由で大らかな校風が持ち味だったようですが、加えて近年は身だしなみや時間を守る、積極的に挨拶をする等、け

このように学校生活に前向きな姿勢で取り組む生徒が多くなり、学校は以前にも増して活気にあふれ、学習以外、体育祭、文化祭等の学校行事も大変盛況で、良い伝統が脈々と受け継がれています。今年度本校は創立66年目を迎えました。これまでの良き校風を継承しながら充実した教育活動を展開しております。

こうした教育が行えますのも、これまで長年にわたり物心両面を

定期総会及び活動報告



平成25年度及び平成26年度の同窓会の活動状況について一括して報告します。

同窓会の総会は、岩槻駅東口のワッツにおいて開催し、前年度の事業報告・収支決算報告とそれぞれの年度の事業計画事業計画案・収支予算案を議題とし、すべて案かつにご承認をいただき

新役員を紹介します

会長	當間 正恵(昭和57年卒)
副会長	長門 功(昭和52年卒)
書記	樋口 美保(昭和53年卒)
書記	須田 浩(昭和57年卒)
會計	柴田 好枝(昭和57年卒)
幹事	佐藤 秀子(昭和57年卒)
顧問	手島 秀明(昭和56年卒)
	佐藤 幸子(昭和57年卒)
	野口 哲央(昭和48年卒)
	尾形 美雪(昭和53年卒)
	田口 正(昭和53年卒)
	滝口 茉田(平成26年卒)
	久保 みか(平成26年卒)
	小原 久美(昭和57年卒)
	橋本 文(平成7年卒)
	北島 徳治(昭和45年卒)

きました。

また、平成26年度の総会において、同窓会会則の一部を変更する議題が提案され、入会金を「金8,000円」から「金5,000円」に引き下げる改正案



が承認されました。さらに、役員の任期満了に伴う改選が行われ、北島会長の提案する新役員案が承認され、新たな役員体制が定まりました。

同窓会の主な活動

①主な行事について

同窓会の年度あたりの主な活動は、次のとおりです。

- 4月 会計監査
- 5月 定期総会
- 7月 第1回役員会
議事 文化祭の件
- 9月 文化祭に同窓会員の休憩所設営(茶菓の提供)
- 12月 第2回役員会
議事 文化祭の報告
- 翌3月 同窓会入会式
卒業式列席

②同窓会の補助事業について

○学校に対する補助事業

同窓会の補助事業として、学校に対して備品等の寄附を実施しています。その内容は、学校からの要望に基づき同窓会の総会で決定しています。また、教育活動助成事業と

して、学校の部活動に要する経費についてその一部を助成しています。その内容は、試合や発表会への遠征費や部活動の消耗品等に活用されています。

○同窓生に対する補助事業

同窓会の補助事業として、同窓生に対する助成事業を実施しています。その内容は、同窓会の会員のみならずがクラス会の開催を案内する際の郵便料金の一部を助成するものです。助成を希望する方は、同窓会事務局までお問い合わせください。

●お問い合わせ先

岩槻高校内 同窓会事務局
担当 新島教諭
電話 048-798-7171

③文化祭での同窓会コーナー

同窓会では、毎年度、文化祭に参加し、「同窓会コーナー」を設置しています。冷たい飲み物やお菓子を用意して同窓生の休憩所や待ち合わせ場所などに提供しています。ぜひ、お立ち寄りください。



会員紹介

岩槻同窓生がんばっています！

岩槻高校を卒業され、毎年、多くの同窓生を本会の仲間としてお迎えさせていただいています。このコーナーでは、がんばる同窓生の近況等をご紹介させていただきます。

今回は、平成26年3月に岩槻高校を卒業され、新たに本会の会員となった「滝口茉由さん（平成25年度卒）」をご紹介します。



私は、高校時代に生徒会長を務めていたので、私の高校生活の約半分は生徒会に費やしています。

ました。ときには生徒会活動をするのが面倒になったこともありましたが、続けていくうちに楽しくなり、最終的には生徒会を引退することが嫌だと思っただけでした。いつも生徒会代表として人前に出させていただきましたが、最も自覚を持って人前に出たと思えたときは、卒業式で答辞を読み上げた瞬間でした。今、振り返り、改めて生徒会長を務めて、本当に良かったと思います。

現在は、外語系の大学に通っています。一日一日を過ごすことで精一杯です。高校時代がとても恋しいです。

将来は、高校の英語の教師になりたいと考えています。自分が高校で学んできたことを今後も生かし、夢を叶えたいと思います。

……滝口さんありがとうございました。

お知らせ

同窓会への寄附募集について

同窓会では、運営費に充てるため、次のとおり会員の皆さまからの寄附を募集しています。

□ 1,000円から

同封の「振込用紙」により最寄のゆうちょ銀行でお振り込みくださるようお願い申し上げます。

同窓会の運営に参加して下さる方を募集しています。

同窓会では、同窓会の各種事業の企画や運営に参加し、ご協力いただける方を随時募集しています。

例 定期総会への参加

文化祭の休憩所の企画・運営

同窓会会報の発行

等々：

ご協力いただける方は事務局までご連絡ください。

同窓会事務局 岩槻高校内

担当 新島教諭

電話 048-798-7171

同窓会会報第6号の寄附募集に応じて頂いた方（応募順）

- 中村 郁夫様 (昭和48年度卒)
- 細野 幸雄様 (昭和43年度卒)
- 中田 辰男様 (昭和46年度卒)
- 保住 明子様 (平成21年度卒)
- 為永 良弘様 (平成4年度卒)
- 関根 久子様 (昭和49年度卒)
- 今西 泰子様 (昭和48年度卒)
- 匿名希望 (旧職員)
- 前田 尚夫様 (昭和59年度卒)
- 伊東 央様 (昭和57年度卒)
- 若谷 幸子様 (昭和50年度卒)
- 加藤 憲一様 (昭和63年度卒)
- 小寺 啓太様 (平成20年度卒)
- 野口 哲央様 (昭和47年度卒)
- 白鳥 靖春様 (昭和47年度卒)
- 齊藤 糸子様 (昭和50年度卒)
- 天笠 小次様 (昭和50年度卒)
- 匿名希望 (平成2年度卒)
- 細村 嘉一様 (平成10年度卒)
- 松本 敦夫様 (昭和48年度卒)
- 松本 幸子様 (昭和50年度卒)

以上21名の方々から、合計十萬三千円の寄附金が寄せられました。同窓会会報第7号への記載をもって、お礼に代えさせていただきます。

クイズを当てて

5千円をGETしよう！

次の問題に正解できた方から抽選で豪華景品を贈呈します。

①景品 5千円分のクオカード A 豊春駅⇨岩槻駅⇨七里駅

②応募資格 岩槻高校同窓会員であること B 東岩槻駅⇨岩槻駅⇨七ヶ里駅

③応募期限 平成27年3月31日 C 東岩槻駅⇨岩槻駅⇨七里駅

(当日消印有効)

④応募方法 次の事項を郵便はがきに書いて、郵送してください。

⑦応募先 〒339-0043 さいたま市岩槻区城南1丁目3番38号 岩槻高校同窓会事務局 内 懸賞クイズ係あて

▼問題の答え (A、B 又はCの記号) さいたま市岩槻区

▼〒番号、住所、氏名、年齢又は卒業年度 岩槻高校同窓会事務局 内 懸賞クイズ係あて

⑤当選者数 10人 ※当選の発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。

※同窓会役員会で厳正に抽選します。

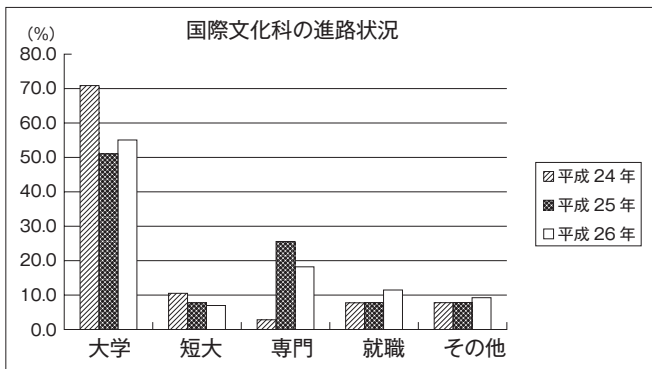
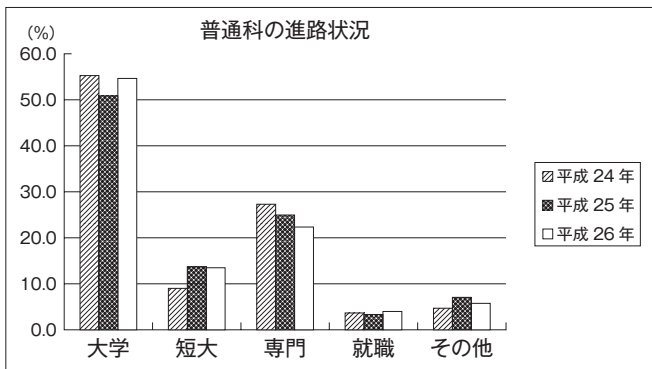
⑥問題 岩槻駅の両どなり

の駅の組合わせで正しいものはA・B・Cのどれですか？

※取得した個人情報 は、景品の発送のために利用し、その他の目的では一切利用しません。

進路だより

過去3年間の普通科と国際文化科の進路状況



今年度は専門学校進学が減り、大学進学率が上昇しました。上位校としては、国公立大学に3名、明治大学に1名の合格と、他の進学校に負けない実績を残してくれた生徒もいました。女子の4年制大学進学も確実に増加しており、進路占有率も50%に達しています。また、一昨年度差の見られた普通科と国際文化科の志望動向は、昨年引き続き、今年度も大きな違いがありませんでした。経済的な困難も、奨学金制度や育英制度を上手に利用し克服していました。専門学校進学の場合は、良好な

授業内容、就職状況が確認できた学校を選ぶように指導しています。生徒が学校見学に行つてしまふ前に、良質な専門学校かどうか、必ず担当がチェックするようにしています。就職は前年より若干増加しました。アベノミクスの影響か、求人状況はしだいによくなりつつあります。在校生の進路希望も、進学希望者の比率が大変高くなつています。将来を見据えて、より高度な知識や技能を獲得する目標を持っています。しっかりと進路指導

計画に基づき、各学年の担任団や進路指導部が相談や援助にあたっています。

今春の主な合格先

〔大学〕 のべ合格…2229名
実数 …167名

埼玉大 長崎大 埼玉県立大
青山学院大 亜細亜大
跡見学園女子大 大妻女子大
神田外語大 共立女子大
工学院大 國學院大 国士館大
駒沢大 駒沢女子大
十文字学園女子大 城西大
専修大 大正大 大東文化大
拓殖大 千葉工業大
帝京科学大 帝京大 東海大
東京家政大 東京家政学院大
東京経済大 東京国際大
東京電機大 東洋大 独協大
二松学舎大 日本工業大
日本大 日本女子体育大
日本社会事業大 日本薬科大
文教大 明治大 目白大
立正大 麗澤大など

〔短大〕 のべ合格数…39名
実数 …38名

青山学院女子 大妻女子
共立女子 国学院大栃木
国際学院埼玉 埼玉純真
実践女子 淑徳 昭和音大
女子栄養大 聖徳大 貞静学園
東京成徳など

〔専門学校〕 進学者66名
(内 看護医療系14)

さいたま市立高等看護
春日部市立看護 北里大看護
など

〔就職〕 16名

埼玉県警 警視庁 川口市消防
イオンなど

平成26年度 部活動成績

部活動については、たくさんの方の成績が学校から報告されましたが、紙面の関係で省かせていただいたものもあります。なにとぞご容赦ください。

運動部

陸上部

- 学総体南部地区予選会 砲丸投げ 5位
- 学総体県大会 砲丸投げ 16位
- 国体南部地区予選会 砲丸投げ 3位
- さいたま市陸上競技選手権大会 一般 3位
- 男子5000m 坂之上遼太 3位
- 高野 拓海 5位

男子テニス部

- 県公立高校大会 団体戦 3位
- 関東公立高校大会 団体戦 関東12位
- 南部地区大会 団体戦 1部リーグ4位
- 女子テニス部
- 南部地区大会 2部リーグ優勝(1部リーグ昇格)
- バドミントン部
- 新人大会南部地区大会 団体戦 2位
- トーナメント ベスト16(13位)

文化部

吹奏楽部

- 埼玉県吹奏楽コンクール 銀賞
- 埼玉県マーチングコンテスト 銀賞
- 関東オーブンマーチングコンテスト 最優秀賞
- 埼玉県マーチングバンドコンテスト 銀賞

華道部

- 小原流東京地区学年いけばな競技会 佳作入賞 2年 加藤果歩・田口真帆

軽音楽部

- 尚美大学「軽音楽祭り」パフォーマン ス賞 2年バンド TONNY

- 埼玉県軽音楽連盟コンテスト予選(東) 優秀賞 3年バンド FOREST GIRLS
- おじまち小江戸夏祭り高校軽音楽コンテスト 優勝 2年バンド TONNY 書道
- 埼玉県硬筆中央展 推薦証2、特選賞 5
- 第30回高円宮杯日本書道館書写書道大 展覧会
- 日本武道館賞 3年 福澤春香、2年 大竹百香、1年 須崎莉里花
- 大会奨励賞 3年 飯山紗那・大栗真 喜、2年 川邊由季・小久保沙希子・ 富樫美紅
- 埼玉県硬筆展 推薦賞 3年 福澤春香、2年 小久 保沙希子
- 特選賞 3年 飯山紗那、2年 川邊 由季・工藤汐莉・大竹百香、1年 魚 瀬ひいろ
- 優良賞 2年 富樫美紅、1年 本間 映美、東山優花

編集後記

私事ですが、昨年オール電 化の家を建てました。エコ給 湯すごいです。エコだけに電 気代が大変節約になります。 一人暮らしで掃除洗濯は大変 だけど快適に暮らしていま す。たまには、温泉にでも行 つてのんびりしたいと思う今 日この頃です。新役員の皆さ ん同窓会を盛り上げていきま しょう。(N)